

## 2022年度 委員会・地区支部 活動報告書

委員会・地区支部（ ホームレスサポート委員会 ） 委員長・地区支部長：（ 坂上 竜三 ）

活動目標	<p>鹿児島市委託事業である「ホームレス巡回相談指導業務」を通して、社会的孤立者、生活困窮者に対して寄り添いながら自立支援、権利擁護を行う。</p> <p>(1) 委託事業「ホームレスの巡回相談指導事業」を継続し、路上生活者への社会福祉制度に関する情報の提供。必要時は行政や他団体との連携を図り自立支援を行う。</p> <p>(2) 会員や学生の協力をもらい、年1回の全国一斉概数調査を実施する。また、その活動を通して、学生や会員に社会的孤立者の実態を知ってもらう。</p> <p>(3) 勉強会や事例検討会を実施し、委員の路上生活者への支援技術の向上を図る。</p> <p>(4) 巡回相談に関して、過去のデータを整理する。</p>
具体的活動内容	<p>(1) 委託事業「ホームレスの巡回相談事業」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、距離をとり面談を行うなどしながら巡回を実施した。年間延べ108名の該当者の方と面談した。毎月、本港地区は3～4名、鴨池地区、谷山地区、天文館地区、中央駅地区は1～2名の方と面談を行っている。4、5月は国際大学学生が巡回にボランティアで参加。地域福祉課や支えあう会、地域包括支援センターなどの関係機関との情報共有にも努めた。2月に中央駅でお声掛けした対象者1名は相談の後、社会福祉士会事務局へ自ら連絡され、事務局職員協力いただき、生活保護申請につながる事ができた。</p> <p>(2) 概数調査は2023年1月19日に実施。13名の該当者を確認した。会員の方の協力を頂いた。</p> <p>(3) 2022年7月2日にZOOMでのオリエンテーションを実施。意見交換を行った。勉強会は、ザビエル教会炊き出しボランティアの日高氏へ講演依頼していたが、コロナウイルス拡大のため中止となった。</p> <p>(4) 以前路上生活から脱却されたかたも、再び路上生活に戻られた方もおられ、過去のデータを確認しながら対応した。</p> <p>(5) 鹿児島市より新型コロナウイルス対策のチラシ配布が2件依頼あり。</p> <p>① レシートを活用したクーポン券を活用した還元事業チラシ配布 9月16日、9月21日実施</p> <p>② 給付金チラシ配布 11月19日、11月24日、11月28日 実施</p>
今後の課題	<p>支えあう会、ザビエル教会ボランティアの方と電話で情報共有を図ることができた。昨年度はコロナの影響もあり面談中止が多かったが、今年度は短時間でも所在確認、声掛けすることができた。勉強会の開催は昨年度ザビエル教会ボランティアの方の講演会ができなかったため、再度依頼したい。地区のリーダーは毎月巡回するが、そのほかの委員は年間5～6回の巡回のため、巡回場所が把握しやすいような地図作成、炊き出し、シェルター団体などの情報など再度整理していく必要がある。</p>
委員会・研修会等開催状況	主な内容
2022年7月2日（土）	オリエンテーション
2023年1月19日（木）	概数調査
毎月第2・第4土曜日	巡回相談指導事業